

プロジェクトー6

寄附研究部門設立にあたって —地球温暖化研究と実利用—

2009年2月23日

千葉大学
環境リモートセンシング研究センター
石橋博良

第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

1

CHANGE TABOO CHANGE

第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

2

S1) 寄附研究部門設立にあたって — 地球温暖化研究と実利用 —

地球温暖化と気象・海洋情報の活用



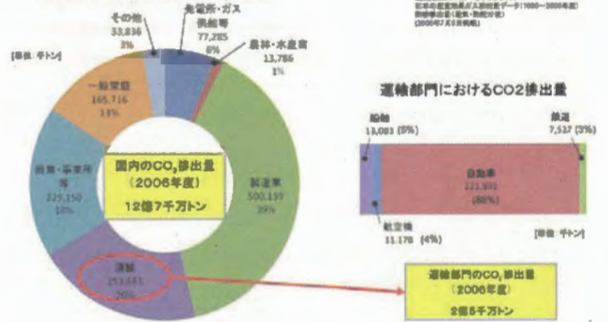
第11回 環境リモートセンシングシンポジウム
第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

3

S1) 寄附研究部門設立にあたって — 地球温暖化研究と実利用 —

日本の国内CO₂排出量はどれだけか...

部門別CO₂排出量 (2006年度)



第11回 環境リモートセンシングシンポジウム
第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

4

S1) 寄附研究部門設立にあたって — 地球温暖化研究と実利用 —

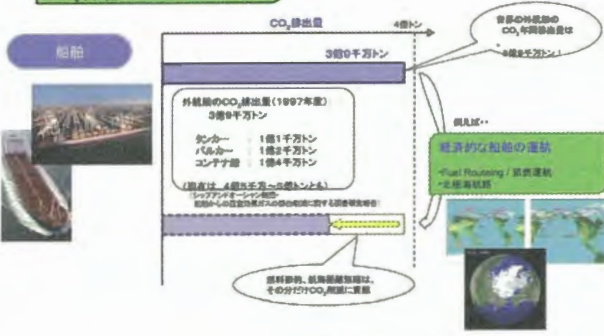
環境問題への取り組みは...?



第11回 環境リモートセンシングシンポジウム
第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

5

「対策」、「適応」で、CO₂排出量はどれだけ減らせるか…

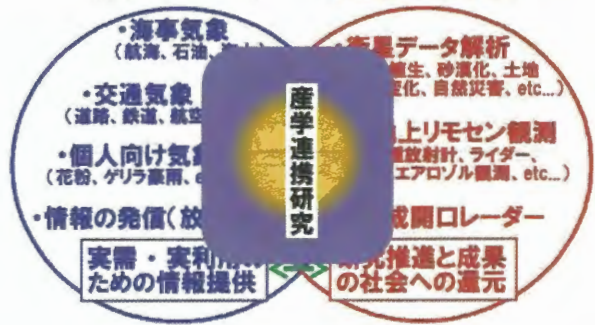


第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

7

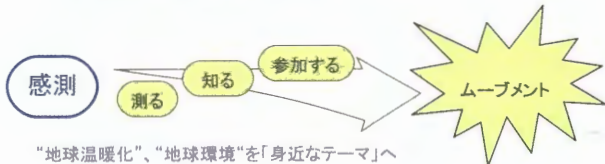
産学連携研究 (WNI ↔ CERes)

(株)ウェザーニューズ (千葉大学・環境リモセン)



環境リモートセンシングの新たな立ち位置？

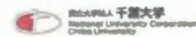
人間の五感を総動員した『気象感測』



はたして、『観測』は人間の五感を助けるか…？

第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

9



<http://www.cr.chiba-u.jp/index.html>
<http://weathernews.com/jp/c/>

第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

10

「研究部門の目的」:

- 温暖化の影響への「対策」「適応」に関する研究
 - ✓ 主に「交通」と「気象」との関わりに関心をあてて
- 産学連携の研究の場
 - ✓ 研究活動と社会における実利用との接点

第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

11

「研究部門の活動内容」:

- リモートセンシングと気象・海象情報を活用した温暖化影響への「対策」「適応」に関する研究
- 具体的な研究テーマとして…
 - ・ 北極海航路の開拓と開発研究
 - ・ マイクロ波放射計測による積雪および路面凍結モニタリング
 - ・ リモートセンシングと数値モデルを利用した温暖化研究と社会的還元
 - ・ 次世代円偏波合成開口レーダ搭載小型衛星の開発と温暖化・災害情報の提供
 - ・ 空間情報による気象災害の素因解析とその知識ベース化
 - ・ 衛星および地上計測による大気・気象パラメータの収集と気候変動研究への応用
 - ・ 高精度全球気象衛星データの作成と活用

第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 第11回 環境リモートセンシングシンポジウム 20090223

12

「研究成果公表の場」：

- 研究成果の公表や討論の場として・・・
 - ▽ 寄附研究部門シンポジウム、セミナー、など
- 一般の方々への情報発信の場として・・・
 - ▽ サイエンス・カフェ、など